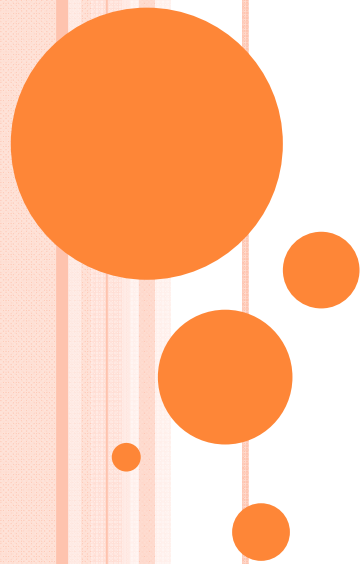




HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	エコツーリズムと広域観光：JR五能線と白神山地の事例から
Author(s)	富岡，耕太
Relation	北海道洞爺湖サミット記念環境総合展2008 環境関連フォーラム・セッション「環境と観光」グローバルとローカルの関係から持続可能な“エコ”な ツーリズムを考える．平成20年6月21日．札幌市
Issue Date	2008-06-21
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/38084
Type	lecture
File Information	Tomioka-2008Summit.pdf, プレゼンテーション資料





エコツーリズム創造のための
異分野からのアプローチ

JR五能線と白神山地の事例から

北海道大学大学院
国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻 修士課程2年

富岡 耕太



感動シーンの連続、 五能線の旅。

奇岩が連なる海岸線、海辺に咲く可憐な花々、
緑深き白神山地、そして夕陽に染まる日本海……。
大きな車窓に映し出される沿線風景が、心に感動を刻み込む。
あなただけのクライマックス・シーンを探しに
さあ、五能線の旅へ。



CONTENTS

世界自然遺産白神山地……………3	静ヶ沢駅 五能線沿線ガイド静ヶ沢町……………13・14
「ふかうらネオ・クラシックタウン」 「十二湖駅」……………4	陸奥森田駅 五能線沿線ガイドつがる市(旧森田村)……………14
リゾートしらかみクルージング時刻表……………5	木造駅 五能線沿線ガイドつがる市(旧木造町)……………15
五能線沿線MAP 車内イベント……………6	五所川原駅 五能線沿線ガイド五所川原市……………15・16
能代駅 五能線沿線ガイド能代市……………7	陸奥鶴田駅 五能線沿線ガイド鶴田町……………17
あきた白神駅 五能線沿線ガイド八森町……………8	板柳駅 五能線沿線ガイド板柳町……………18
十二湖駅 五能線沿線ガイド深浦町(旧岩崎村)……………9・10	弘前駅 五能線沿線ガイド弘前市……………19・20
ウエスバ横山駅……………11	青森駅 五能線沿線ガイド青森市……………21
深浦駅 五能線沿線ガイド深浦町……………11・12	人気のオススメ弁当……………21
千畳敷駅……………12	観光モデルコース・宿泊施設……………22

五能線
乗ってみたいローカル線として鉄道ファンは
もちろん、多くの人々を魅了する五能線は、
全長147.2km。秋田県・東能代駅と青森
県・川部駅を結ぶ路線で海と山、津軽平野の
詩情あふれる景色が堪能できる。鉄道写真の
ベストポイントとしても知られ、海岸線ぎり
ぎりを走る列車や、雄大な岩木山をバックに
走る光景など傑作が撮影されている。

五能線 青池編成
クルージング列車
「リゾートしらかみ」は快適な兄弟列車
のんびり、ゆっくりと走る車窓からの風景に加え、
五能線の列車の魅力をいっそう高めてくれるの
が、クルージング列車・リゾートしらかみ。
列車そのものが旅の目的ともいえる魅力が
あふれています。



白神山地のブナ自然林を
イメージしたグリーン
の「青池編成」
十二湖の青池を
イメージしたブルーの
「白神編成」

表紙写真 1.白神山地・ニツ森
2.追分湖駅～基本駅間走行の「青池編成」
3.深浦駅～江戸川間走行の「青池編成」
4.三ツ森のブナ林 5.十二湖・青池

日本海と白神山地(松神駅～十二湖駅間)

※写真はイメージです。※記載の情報は平成17年5月1日現在のものです。沿線村の合併により沿線村の名称およびお問い合わせ先等が変更となる場合がございます。

白神山地

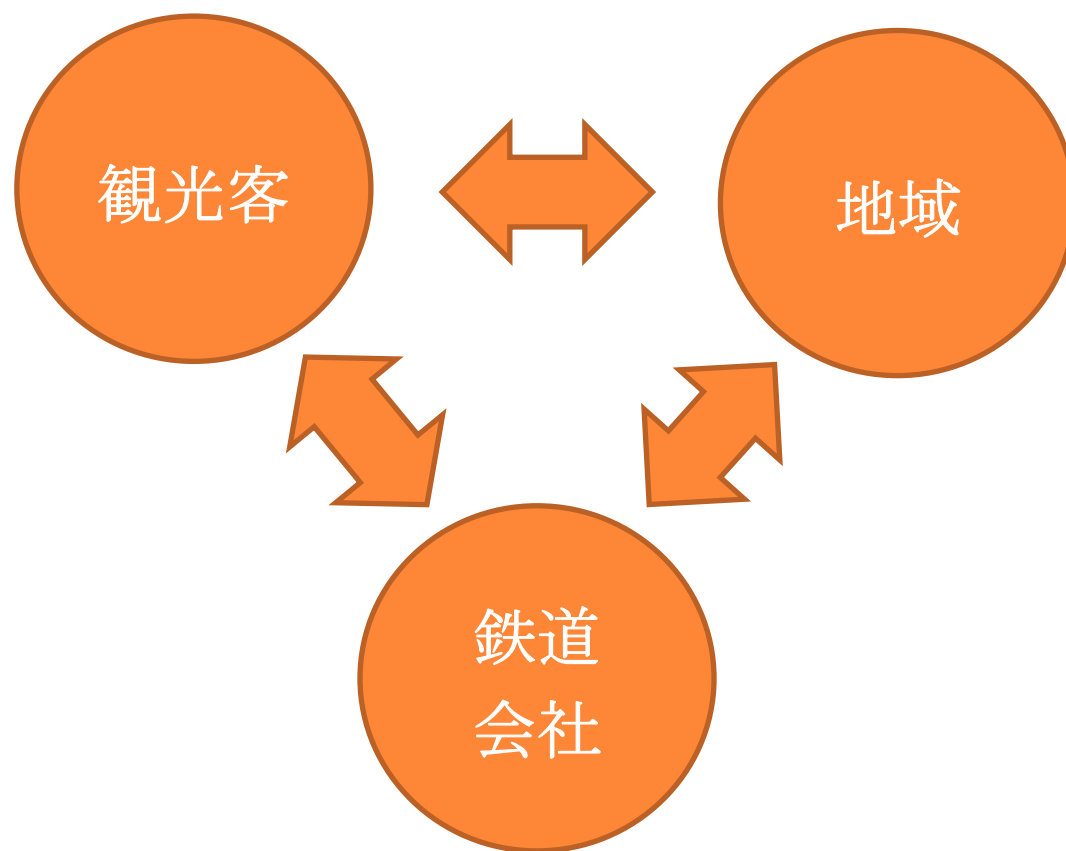
- 1993年に世界遺産登録
- 青森県と秋田県にまたがる
広大な山岳地帯

JR五能線

- 五所川原と能代を結ぶ
地方ローカル線
- 1990年に廃止危機
- 18年の歳月を経て
観光路線へと転換



JR五能線の観光振興



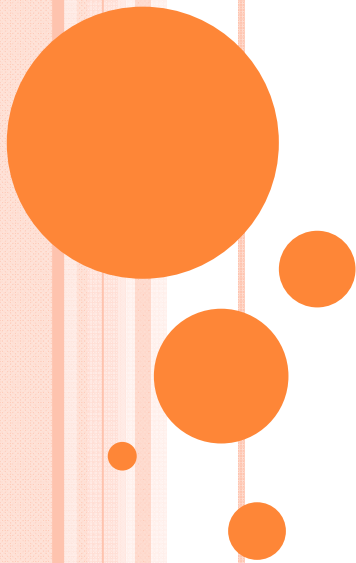
1991年



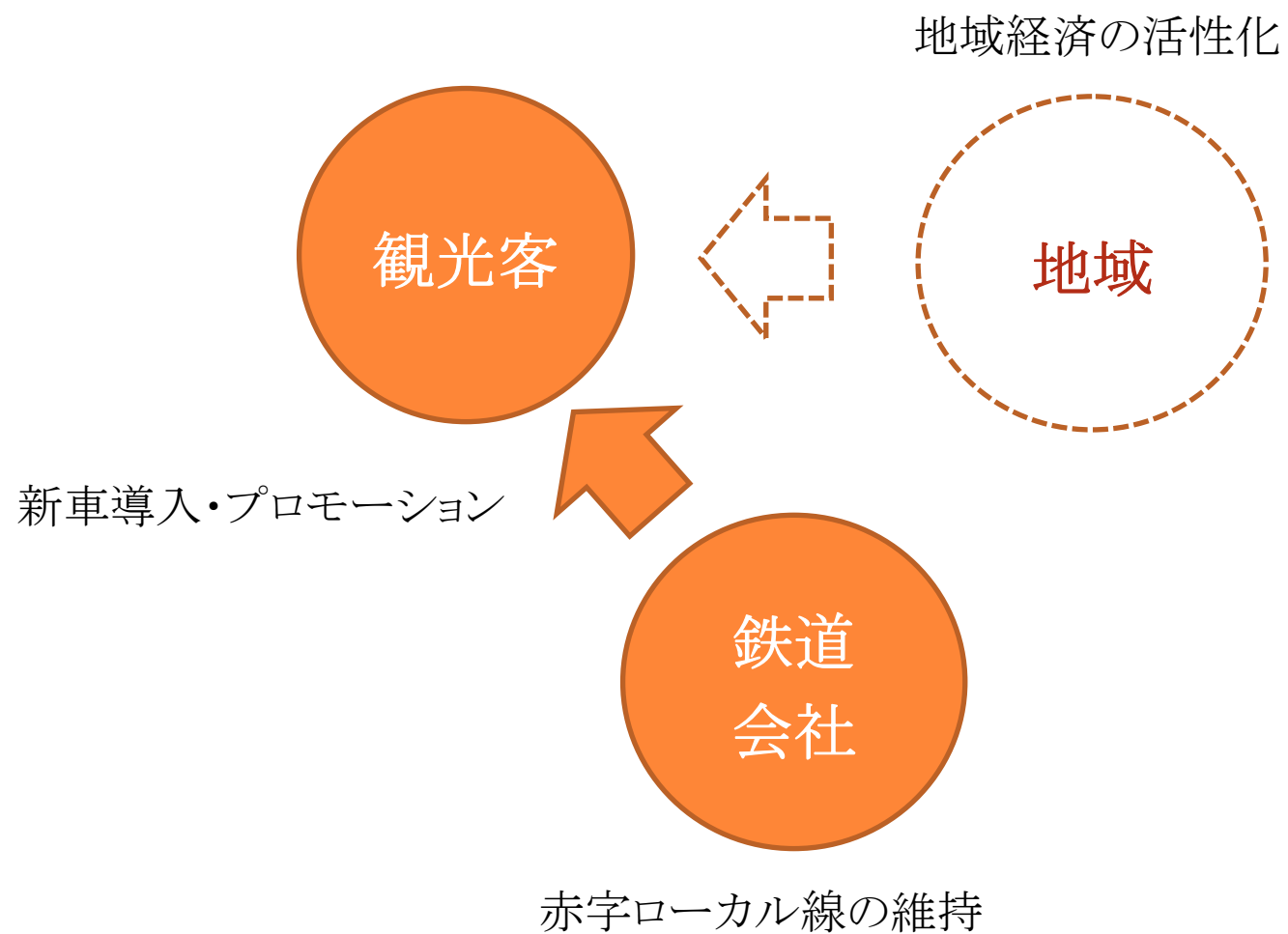
現在



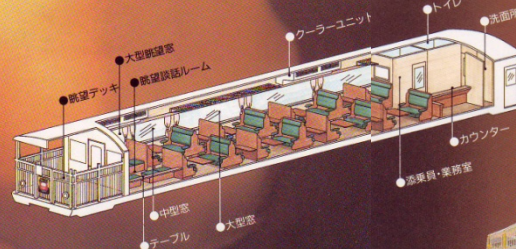
1990～1997年 地域の参画



1990年 観光列車の導入



感傷、味わう。感動、揺れる。



はじめてなのに、懐しい。いつ訪れても、新しい。

ノスタルジックビュートレインは、五能線(車能代ー弘前)を1日2往復。キレンジエローとエクセルプラウンを基調としたシックな外観は、沿線の美しい風景に優しく溶けこんでいます。

季節、時間、空間、自然が調和するこのひとときには、懐かしさと新鮮な感動があります。



レトロ調に演出する、心地よさ。

天然木とグリーンへのベンチシート、天井の白熱灯やファンなど車内全体がレトロ調。座席は全席指定の44席で、カッパルにおすめの2人掛と、グループ・ご家族にぴったりの4人掛の2種類があります。色づく風景は、900×2400mmのワイドな窓からお楽しみいただけます。



また、各座席から眺望デッキに通じる一角には、ロングシート8席から成る眺望談話ルームがあります。ここでは海側、山側それぞれの景色をさし向かいにしてくつろぐことができます。



『ノスタルジックビュートレイン』

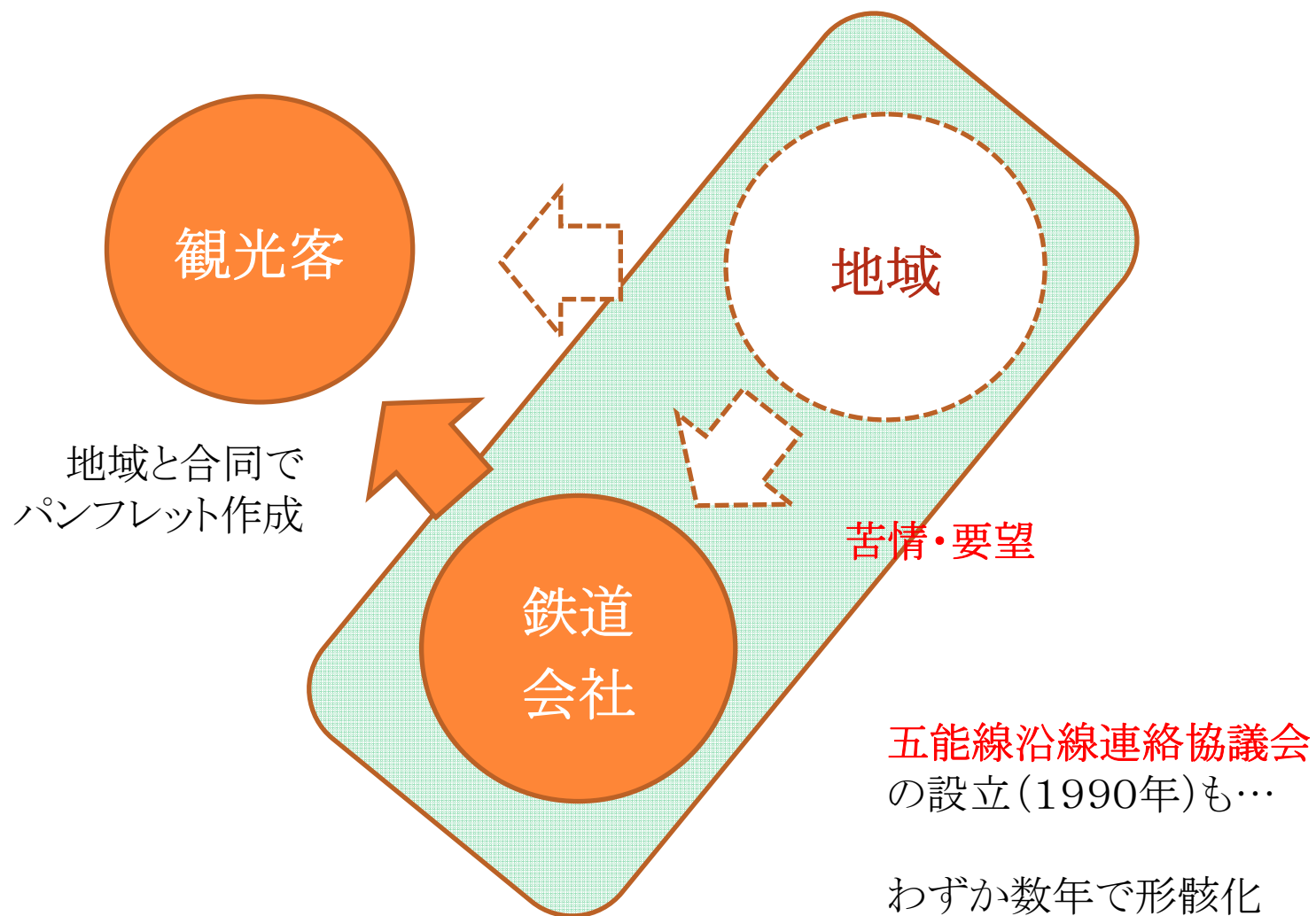
眺望デッキで、風になる。

お気に入りの風景を見つけたら、感動の予感が眺望デッキへと誘います。風がはこんでくる樹々の息吹や海の香りを体に浴びると、今まで見てきた景色が新しい顔をするのぞかせます。



※眺望車には「31年乗記念スタンプ」をご用意しました。風の強い日はご利用できません。

1990～1994年



その先は、線路の向こうにある。

忘れかけていたことや、どうしても思い出せないこと、懐しく感じる風景や情景が、ふとしたことで鮮明に浮かびあがることがありませんか…。

純白の白鳥と真っ赤なりんごの競演。

藤崎町 F U J I S A K I

日本一のりんご“ふじ”発祥の地として有名。奥州藤原氏にゆかりのある地で、前九年の役で知られる安倍貞任の次男がこの地に逃れ、中世津軽地方に君臨した安東氏の始祖と言われる。5～6月の「アイリスガーデン花泉」では、国内外の西洋アヤメの新品種がずり咲き誇り、まるで花のじゅうたんのよう。南部の平川には、毎年初冬になると数百羽の白鳥が飛来し優雅な姿をみせる。



●アイリスガーデン花泉 藤崎駅より徒歩5分

りんごにこだわる、りんごの町。

板柳町 I T A Y A N A G I

市街地を取り囲むりんご園は、全国1、2を争うりんごの生産地として有名。春には真っ白な花を一斉に、秋の収穫期には町中が甘い香りで包まれる。「町営板柳町ふるさとセンター」は、世界各国250種のりんごを栽培する品種見本園やりんご資料館、りんご加工場が並ぶ生きたりんごの博物館。「工芸館」では、りんご草木染もチャレンジすることができる。

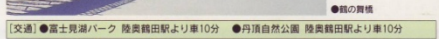


●町営板柳町ふるさとセンター 板柳駅より徒歩15分 ●工芸館 板柳駅より徒歩15分

岩木山を背景に、清らかな水をたたえる。

鶴田町 T S U R U T A

広大な溜池「津軽富士見湖」は、秀峰岩木山が逆さに映る「逆さ富士」の好スポット。湖畔の南には4.2haの「富士見湖パーク」、その対岸には鶴が飼育されている「丹頂自然公園」があり、それを結ぶ木橋としては日本一長い三連太鼓橋「鶴の舞橋」が、湖の風光明媚な様相に一層の情緒を添える。また、全国へら鮎釣り大会も行われ、淡水魚のメッカとして有名。



●富士見湖パーク 陸奥鶴田駅より徒歩10分 ●丹頂自然公園 陸奥鶴田駅より徒歩10分

花とイベントのまち。

五所川原市 G O S H O G A W A R A



●虫おくり 旧平山家住宅 五所川原駅より徒歩30分

“地球”をキーワードにした交流の地。

森田村 M O R I T A

高台にある小戸六ダムは、水と緑そして秀峰岩木山が調和して美しい。この地域を中心に「つがる地球村」が建設され、なかでも5千人収容の古代ギリシャ風「野外円形劇場」は、毎年夏になるとコンサートやイベントが目白押し。温泉やレストラン、北風コテージなどの宿泊施設が整う「地球村文化会館」は、滞在型リゾート地として脚光を浴びている。



●地球村文化会館 陸奥森田駅より徒歩20分 ●野外円形劇場 陸奥森田駅より徒歩20分

遮光器土偶が謎を呼ぶ縄文の里。

木造町 K I Z U K U R I



●木造ふるさとセンター

レリーフ状の遮光器土偶を表裏につけた駅と「木造ふれあいセンター」が合築し、地域づくりの活動や観光物産コーナーが充実している。また、遮光器土偶を型どった「縄文公園」が整備され、憩いの場として人気が高い。縄文住居展示資料館「カルコ」や「縄文館」など歴史関係の施設も充実し、「平瀬沼公園」や「ペンセ沼原」をはじめ自然も豊富。

●木造ふれあいセンター 水道駅
●縄文公園 水道駅より徒歩1分
●縄文住居展示資料館「カルコ」 水道駅より徒歩10分

きっかけは、案外身近にあるものなのです。ごくありふれたことでも新鮮に感じられる、そんな旅が素敵です。

五能線沿線ガイド

海・山・川、三拍子そろった景観美。

鯉ヶ沢町 A J I G A S A W A



●はまなす公園 鯉ヶ沢駅より徒歩5分 ●青少年旅行村 鯉ヶ沢駅より徒歩25分

黄金色に染まる日本海「夕陽海岸」

深浦町 F U K A U R A

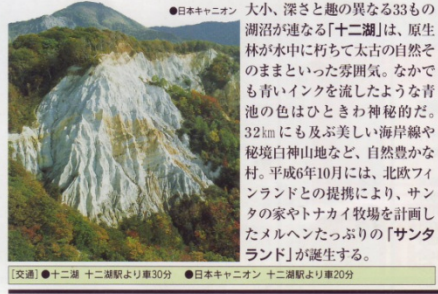
古くは北前船が行き交っていた風待ちの港。42.195kmにわたる国道から、風光明媚な入江や奇岩怪石を望む。春から秋にかけて運航される「海中探勝遊覧船」からは、海底の景観や雄大な海岸線を眺望できる。



●海中探勝遊覧船「ミエールふくら」 深浦駅より徒歩5分 ●円覚寺 深浦駅より徒歩30分

北欧を思わせる、山海と湖の風景。

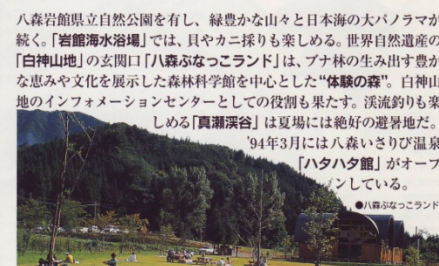
岩崎村 I W A S A K I



●日本キャニオン 十二湖 十二湖駅より徒歩30分 ●日本キャニオン 十二湖駅より徒歩20分

“秋田名物八森ハタハタ”の里。

八森町 H A C H I M O R I



●八森ふなっこランド 八森駅より徒歩20分 ●ハタハタ館 八森駅より徒歩3分

タヌキが迎えるユニークなふるさと。

峰浜村 M I N E H A M A



●ボンボコ山タヌキ共和国 鳥浜駅より徒歩30分

木に触れ親しむ、秋田杉の香る街。

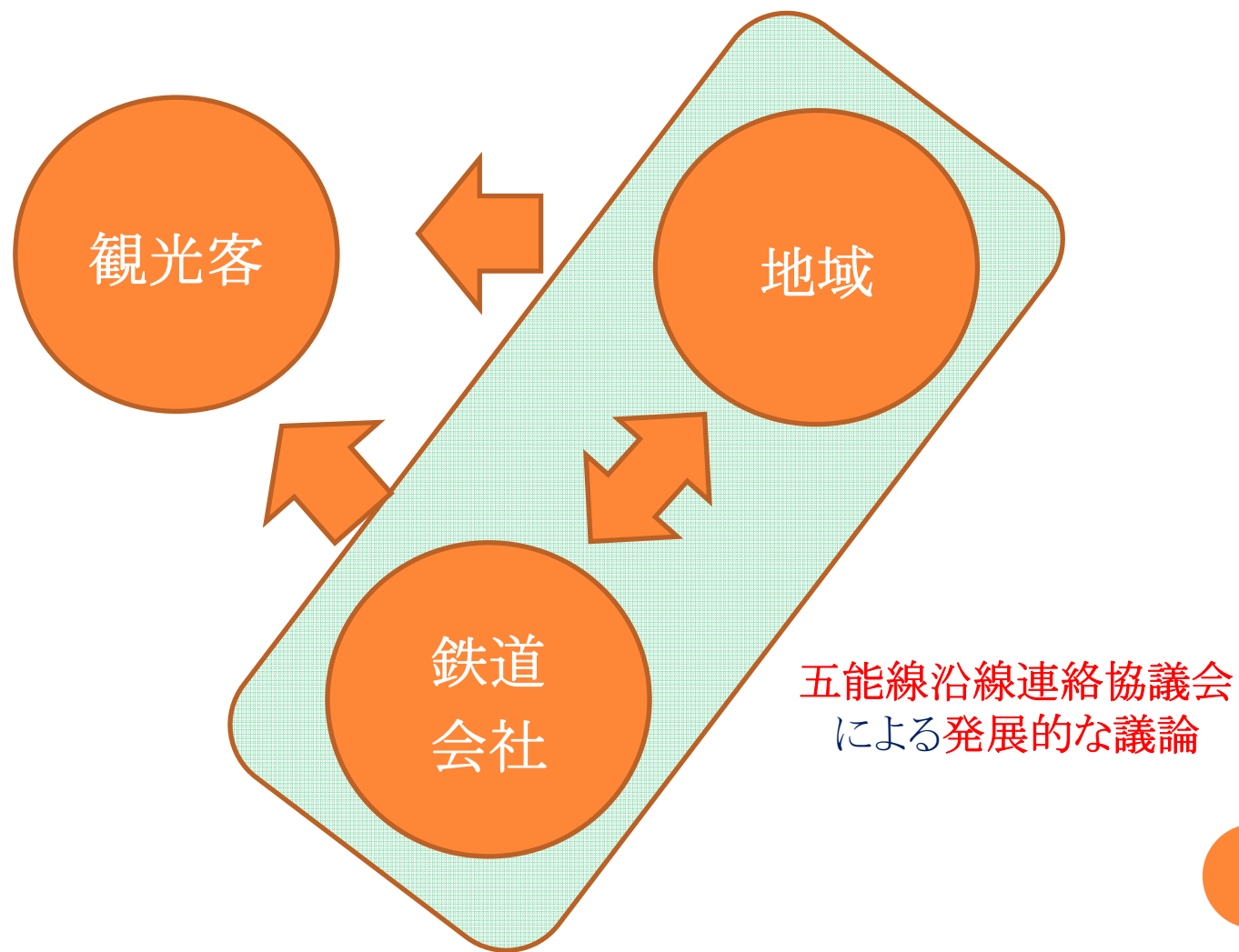
能代市 N O S H I R O

米代川の河口に位置し、古くから木材の街として知られる。日本五大松原に数えられる「風の松原」が美しく、春は「修見まつり」、夏は「能代ねぶながし」、秋には「おなごりフェスティバル」と港町らしい熱気あふれる祭が数多い。能代火力発電所の排熱を利用した、PR館・熱帯植物園・能代ねぶながし館を有する「能代エナジウムパーク」も、緑いっぱいの憩いのスペースとして賑わいをみせる。



●能代市内 能代駅より徒歩10分

1995年 五能線フォトコンテストの開催



走 **フォト** **五能線コンテスト**

●締切り '95年10月31日(火)必着

写真集
「ザ・五能線」から

海、山野に抱かれて、夢ライン。

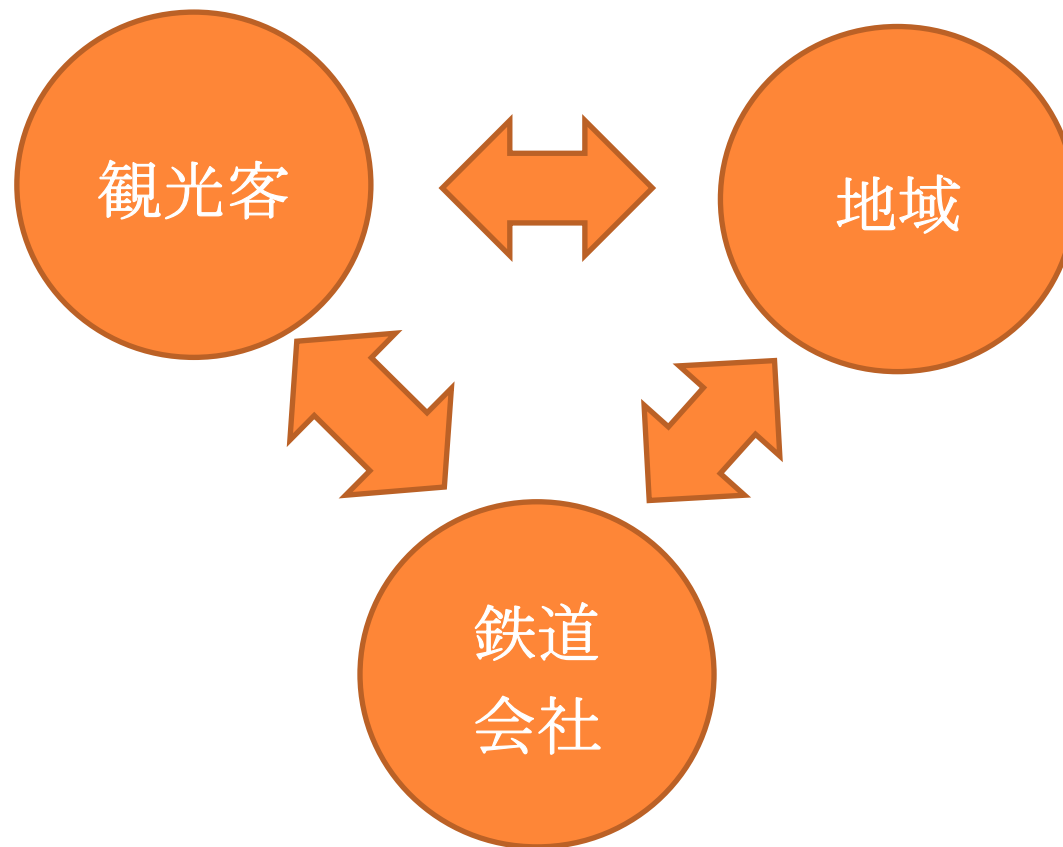
主 催 / 五能線沿線連絡協議会
陸 奥 新 報 社

後 援 / 富士写真フイルム株式会社、コセキ株式会社青森営業所

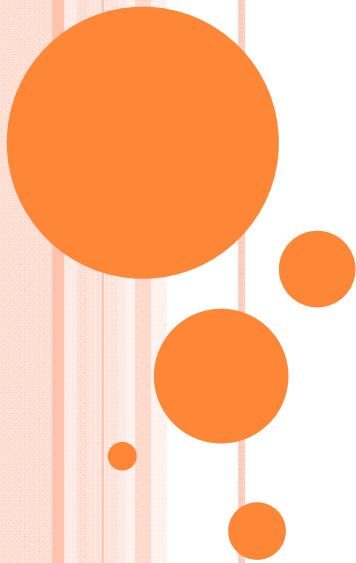
JR
JR東日本



1997年 秋田新幹線開業を迎える



1997年～現在 広域観光への発展



1997年

● 自然体験メニュー

● その他メニュー

海岸沿いの走行、ダイナミックな日本海の眺望。 「リゾートしらかみ」で行く感動の日本海。



五能線ならではの魅力が心ゆくまでお楽しみいただける新型列車「リゾートしらかみ」。
沿線の風景や日本海を眺める夕陽がじっくりご覧いただけるよう車窓を大きくし、ラウンジも設けました。
眺望とともに列車に乗り楽しむにあふれた「リゾートしらかみ」は電動車4両編成で、総定員144名。
1・4号車はラウンジを設置した車間で、座席は2人掛けの回転リクライニングシートで、ゆったり広めです。
2・3号車はボックスタイプの車間で(1室4名)2名様よりご利用いただけます。
車内照明も間接照明を使用し、落ち着いた雰囲気です。外観は「白神の白」と「日本海の青」をイメージ。
新しい夢を乗せてサンセットコーストを走ります。

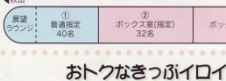
●ラウンジ



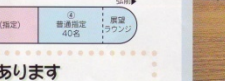
●ボックス室(個室)



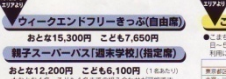
●普通格定席



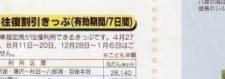
●個室(個室)



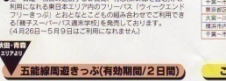
●個室ラウンジ



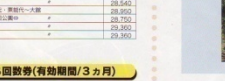
●個室(個室)



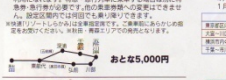
●個室ラウンジ



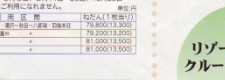
●個室(個室)



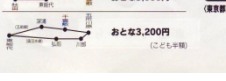
●個室ラウンジ



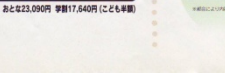
●個室(個室)



●個室ラウンジ



●個室(個室)



おトクなきっぷいろいろあります

週末フリーきっぷ(自由席)

おとな15,300円 こども7,650円
 週末フリーきっぷ(自由席) 週末フリーきっぷ(自由席)
 おとな12,200円 こども6,100円 (1人あたり)
 ※おとな4名、こども4名まで組み合わせてご利用いただけます。

五能線周遊きっぷ(有効期間/2日間)

●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。

こまち往復割引きっぷ(有効期間/7日間)

●このきっぷは乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●このきっぷは乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●このきっぷは乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。

こまち回数券(有効期間/3ヵ月)

●特等、急行列車に乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●特等、急行列車に乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●特等、急行列車に乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。

東北ワイド周遊券(有効期間/10日間)

●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。

世界遺産「白神山地」

巨大なブナ原生林には貴重な動植物がいっぱい。
 白神山地は、1993年に世界遺産(自然遺産)に登録された、日本最大の原生林です。巨木が立ち並び、自然の息づかいが感じられる。白神山地は、1993年に世界遺産(自然遺産)に登録された、日本最大の原生林です。巨木が立ち並び、自然の息づかいが感じられる。

リゾートしらかみクルージング時刻

●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。
 ●乗車区間(五能線)を乗りこえて「リゾートしらかみ」の専用列車にて利用いただけます。特等、急行列車に乗りこえる場合は別に特等券、急行券が必要で、別途乗車券が必要となります。

1999年

● 自然体験メニュー

● その他メニュー



現在



自然体験メニュー

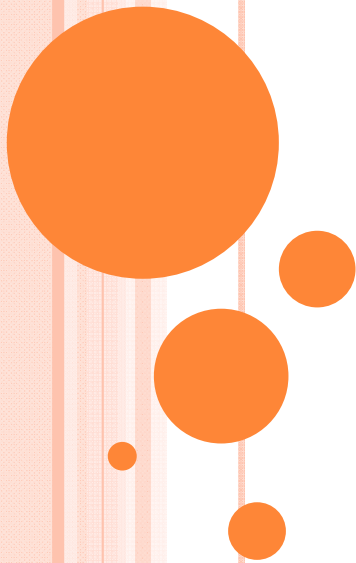
その他メニュー

[illegible]

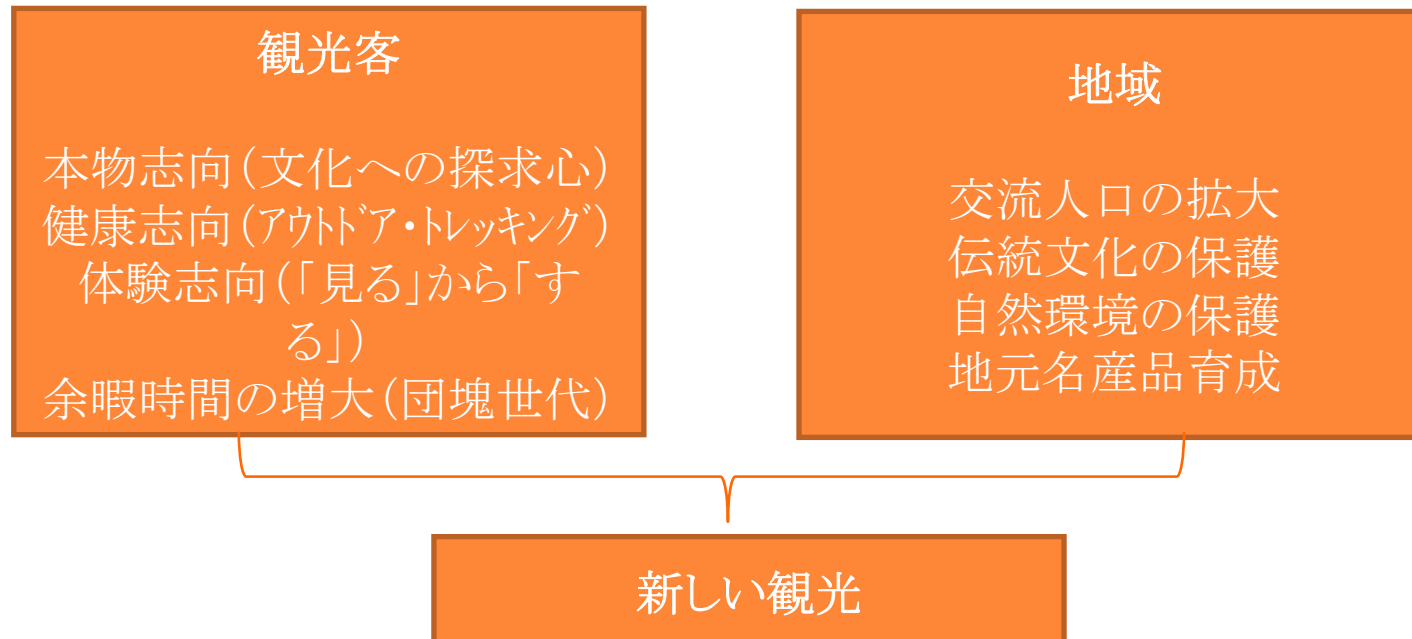
東能代以南でも

秋田 ● 2、八郎潟 ● 2、森岳 ● 1

エコツーリズム創造への 問題提起

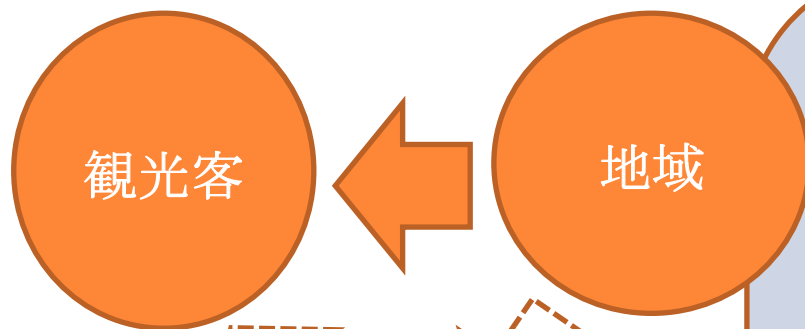


新しい観光 ～エコツーリズム台頭の背景～

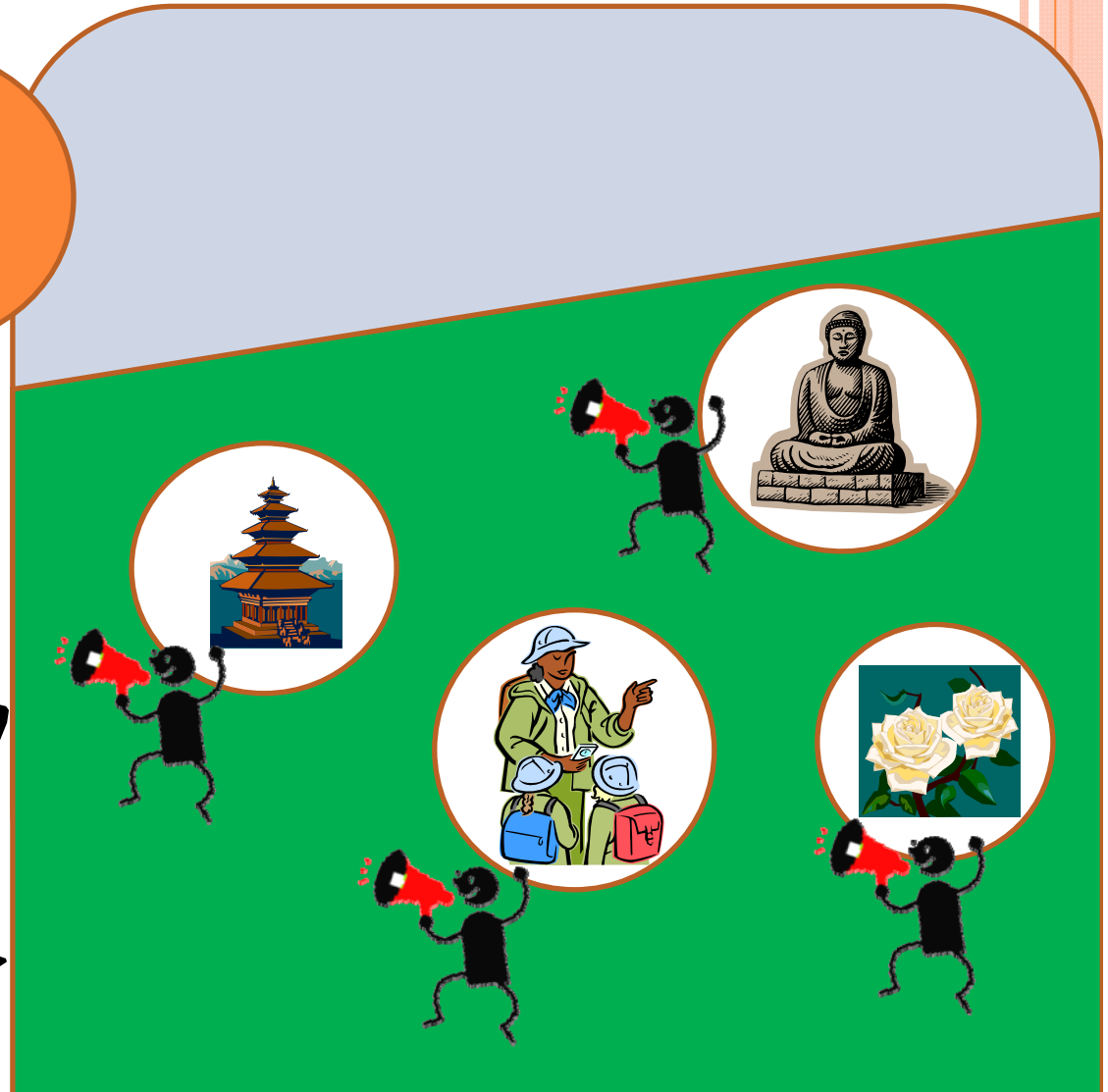
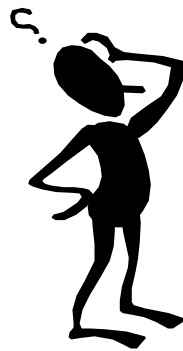


旅行会社主導の「他律的観光」から
地域主導による「自律的観光」への転換

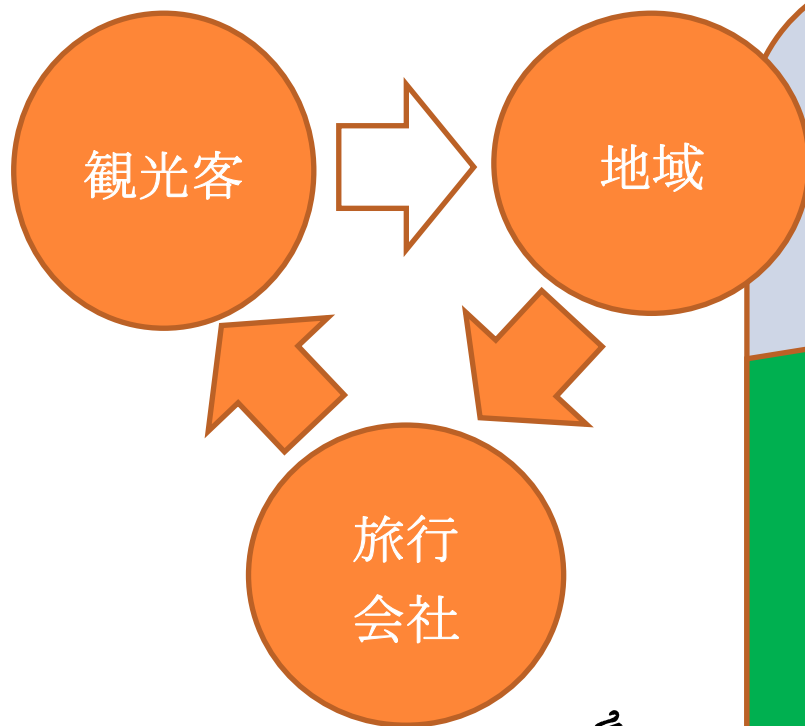
新しい観光モデル



地域情報の増加
非効率なプロモーション



従来の観光モデル



旅行会社が地域の
観光資源を結んでいた

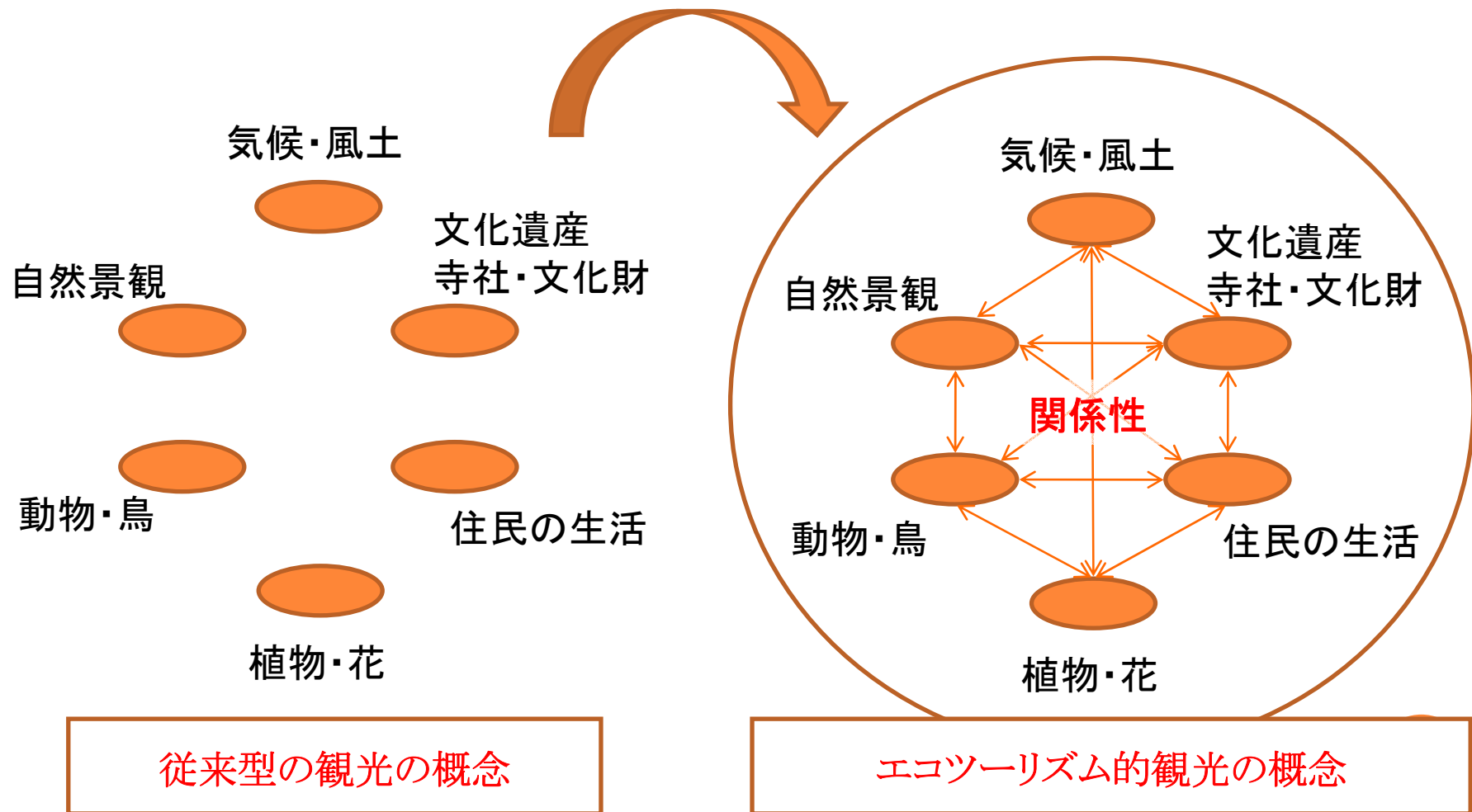


エコツーリズム的観光の概念 (2007, 小林英俊先生)

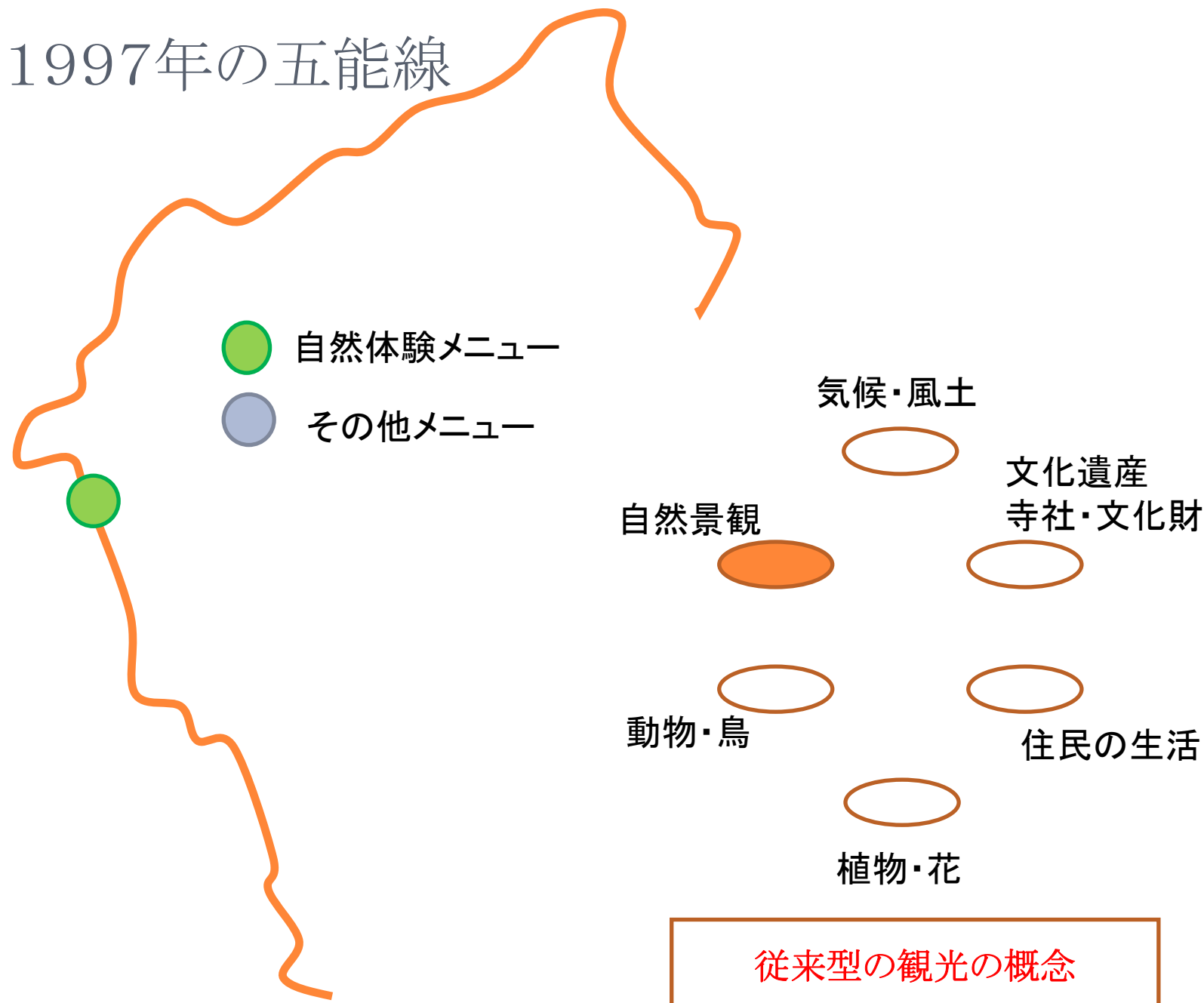
エコツーリズム = エコロジー + ツーリズム
(生態系)



エコツーリズム的観光の概念 (2007, 小林英俊先生)



1997年の五能線



現在の五能線

